

(様式2)

令和 6 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570400752		
法人名	株式会社はあとふるあたご		
事業所名	はあとふるあたごグループホーム三条(2ユニット共有)		
所在地	新潟県三条市石上2-15-1		
自己評価作成日	令和6年6月6日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2014_022_kani=true&JigyosyoCd=1570400752-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和6年7月23日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

出来る限り家庭的な雰囲気を残しながら、毎日が穏やかに安心して過ごせるように配慮している。また、認知症発症前には自由にしていた、調理や外出、入浴なども、可能な限り支援している。グループホームの入居者にだけでなく、地域の認知症の方やその家族等支援者に向け、認知症カフェを開催し地域に専門性を用いて貢献している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根ざした事業所

事業所の法人は新潟県内で多数の介護サービス事業を展開しており、事業所も平成15年11月に住宅地の一角に開設され今年で22年目を迎える。個別の希望に沿った外出支援を積極的に行っている。時代とともに変化する福祉環境の中、共用型デイサービスの実施や三条市からの委託事業である認知症カフェ「おひさま喫茶」の運営、公民館で行われている「お茶のみ広場」への参加など、地域のニーズに合わせた活動や近隣住民との繋がりを深める交流を大切にしており、地域に開かれた事業所として今後益々の発展が期待される。

○一人ひとりの想いや暮らし方を尊重し、楽しみを増やす支援

利用者の出来る事、行っている事を各自の生活記録に記載し、本人・家族の意向を把握しながら支援に繋げている。家族と一緒にかかりつけ医に受診し、定期的な外出で自宅に行ったり食事して楽しみを増やし家族との関係が継続出来るよう支援に努めている。入浴では、ディサービスとして利用の方もいるが午前から夕方までの希望する時間に入浴出来る支援がなされている。また、食事が楽しめるよう、食べたい物を聞いたり献立を考えたり、口から入る物はとても大切にしている。畑で収穫した野菜をメニューに取り入れ、家庭的な雰囲気を大切にしながらも本人の気持ちに寄り添い、楽しみを増やす支援に取り組んでいる。